

No.	資料名	該当頁	目次、項目	質問内容	回答
1	業務委託仕様書	P1	2. 本業務の目的等 【1】市町におけるデータ活用の検討	県及び市町が取り扱うデータは多種多様ですが、県または市町として、データ活用するにあたり既に想定されているテーマや方向性はありますでしょうか。ある場合、情報を共有いただく事は可能でしょうか。	データ活用についての理解を深め、利活用方法について検討することを本事業の目的としています。本事業の中で、どのテーマがデータ活用に適しているのか検討したいと考えています。
2	業務委託仕様書	P2	6. 本業務の内容 【1】市町におけるデータ活用の検討	契約後、県および市町において過去に行われたオープンデータ等を活用した各種調査分析結果や住民向けアンケート結果、庁内職員向けアンケート結果等を、必要に応じて共有いただくことは可能でしょうか。	県分については、本事業の目的と合致すると考えられる調査結果は共有したいと考えています。 市町分については、市町と調整のうえ、可能であれば提供します。
3	業務委託仕様書	P3	6. 本業務の内容 【1】市町におけるデータ活用の検討 (3)市町アンケート作成	市町向けのアンケートは、Web形式での実施も可能でしょうか。	Web形式のアンケートも可能です。ただし、契約期間終了後も閲覧することを想定しているため、アンケート結果をCSV形式等でエクスポートしてファイル出力し、納品可能なものとしてください。
4	業務委託仕様書	P4	6. 本業務の内容 【1】市町におけるデータ活用の検討 (6)データ活用・分析用ツールの操作・分析	業務終了後は、クラウドサービスに収容されるデータの破棄まで事業者にて実施が必要になりますでしょうか。	クラウドサービスに収容されるデータの破棄まで事業者で実施が必要です。
5	業務委託仕様書	P4	6. 本業務の内容 【2】情報システムの標準化支援の調査	他自治体アンケートの対象は、三重県を除く46都道府県および各都道府県下の先進的な市区町村を対象とするという認識で相違ないでしょうか。また、調査対象としてどの程度の自治体数を想定されていますでしょうか。	46都道府県およびその先進的な市区町村を対象とするという認識で相違ありません。 まず46都道府県に調査を実施し、その結果をもとに、先進的な市区町村を対象として、調査を進めたいと考えています。先進的な市町村の調査対象数等は、46都道府県の調査結果から受託者と協議の上、検討したいと考えています。
6	業務委託仕様書	P5	7. 実施体制 (6)	「打ち合わせについては、必要に応じWeb会議による対応も可能とする」と記載がありますが、Web会議開催に当たって利用するWeb会議ツールに制約はありますか。特に市町との打合せについて制約がないか確認したいと考えております。制約の例として以下のようなことを想定しています。 ・Web会議実施に当たっては、貴県が整備するWeb会議ツールに限る ・Web会議実施に当たっては、受託事業者が整備するWeb会議ツールを準備する。ただし、Web会議ツールの導入に当たってソフトウェアの導入が必要な場合、情報セキュリティポリシー等の制約により許容可能なWeb会議はXXX、YYY及びZZZに限定される	基本的には、県で購入しているWeb会議ツール(ZOOM)を想定しており、受託事業者にて主催していただくことを想定しています。 ただし、本県及び市町の利用が確認できた場合、別のWeb会議ツールでも可としますが、同じく受託事業者で主催していただくことを想定しています。
7	業務委託仕様書	P3	6. 本業務の内容 【1】市町におけるデータ活用の検討 (2)県・市町全体勉強会	参加者については、各市町からどのような層の方を予定されていますか。また、合計で何名(何台)ほどの接続となりますでしょうか。	各市町の希望職員に参加していただく想定をしています。Web会議を想定しており、特に市町職員の参加層や接続数に制限を設ける予定はありません。
8	業務委託仕様書	P3	6. 本業務の内容 【1】市町におけるデータ活用の検討 (5)参加市町での全体意見交換、個別意見交換	こちらについて受託事業者が行う業務は会議進行と会議の調整であり、意見交換の結果とりまとめなどは含まれていない理解でよろしいでしょうか。	会議進行と会議の調整のほか、議事録作成と意見交換の結果とりまとめも業務範囲に含まれます。
9	業務委託仕様書	P3	6. 本業務の内容 【1】市町におけるデータ活用の検討 (2)県・市町全体勉強会	県・市町全体勉強会の設計(1回で実施、複数回に分けて参加者を分散)は受託事業者で設計可能でしょうか。	受託事業者で設計してください。ただし、最終的には県と受託事業者で協議のうえ決定します。
10	業務委託仕様書	P3	6. 本業務の内容 【1】市町におけるデータ活用の検討 (3)市町アンケート作成	アンケート回答者は全体勉強会参加者全員という認識でよろしいでしょうか。またアンケートフォーマットは回答選択式、記述式のいずれか片方のみで設計してもよろしいでしょうか。	アンケート回答者は全体勉強会参加者全員という認識で問題ありません。 ただし、その後の検討に参加するかの意向調査は、各市町団体としての回答を求めたいと考えていますので、この点は留意してください。 また、アンケートフォーマットは、効率的かつ詳細に結果を収集するため、回答選択式と記述式の複合の形が望ましいと考えています。